シベリヤ物語（1947）

SKAZANIE O ZEMLE SIBIRSKOI
A TALE OF SIBERIA
SYMPHONY OF LIFE
A TALE OF SIBERIAN LAND

メディア　映画
ジャンル　ドラマ　音楽　ロマンス
製作国　ソ連
色彩　B&W
時間　100分
初公開日　1948/11/26
公開情報　日ソ映画＝東宝
リバイバル　1977/11［東映洋画］

【解説】

「石の花」(46)に続く、ソ連２本目のカラー長編映画で、ロシア民謡など随所に歌曲を取り入れ、雄大な自然を舞台にしたメロドラマとなっている。第二次大戦ベルリン攻撃の際、手を負傷してピアニスト生命を断たれた青年は、かつての恋人でソプラノ歌手のいるモスクワを去る。失意のうちに戻った故郷シベリヤの大地で彼は、ナチスドイツに打ち勝ち、さらなる社会主義建設の気運に燃え労働に励む人々の素朴な歌声にふれ、やがて作曲家としてオラトリオ『シベリヤ大地の物語』（映画の原題）を発表、見事に恋人と結ばれる。プロパガンダ映画と言うよりも、登場人物の表情は社会主義の未来を信じて戦後復興に燃える健全な精神に満ちていて、全く嫌みは感じられない。オリジナルは１時間５７分だが、その後６６年にモスフィルムは１時間４３分の再上映版を製作している。

【クレジット】

監督	イワン・プイリエフ	Ivan Pyrev	
脚本	エフゲニー・ポメスチフ	Yevgeni Pomeshchikov	
	イワン・プイリエフ	Ivan Pyrev	
	ニコライ・ロシコフ	Nikolai Rozhkov	
撮影	ワレンチン・バヴロフ	Valentin Pavlov	
編集	アンナ・クイガネック	Anna Kulganek	
音楽	ウラディミール・クリュコフ	Vladimir Kryukov	
	ニコライ・クリューコフ	Nikolai Kryukov	
出演	ウラディミール・ドルージニコフ	Vladimir Druzhnikov	アンドレイ・バラショフ
	マリア・ラドイーニナ	Marina Ladynina	ナターシャ
	ボリス・アンドレーエフ	Boris Andreyev	ヤーコプ・ブルマーク
	ヴェラ・ワシーリエワ	Vera Vasileva	ナスチャ
	ウラディミール・ゼルディン	Vladimir Zeldin	ボリス・オレニッチ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.